

# Press Release

平成21年7月8日  
日本公認会計士協会

## 「公認会計士の日」大賞の創設及び受賞者について

### 大賞創設趣旨

日本公認会計士協会では、7月6日を「公認会計士の日」と定めているが、今般、これにちなみ、「公認会計士の日」大賞を新しい表彰制度として創設した。

「公認会計士の日」大賞は、①会計、監査等に対する社会的関心の向上に貢献した者、②公認会計士制度の普及に貢献した者、③公認会計士の社会的地位及び知名度の向上に貢献した者を対象とし、毎年、過去1年間を中心とした期間における活動の功績が顕著な者を表彰する制度である。

賞の選定は、選定委員会を設け行い、その委員については、公認会計士としての視点のみならず、広い視野に基づく多面的な選定を行うため、外部有識者を加えている。

### 第1回受賞者

#### 大賞（1名） 山田 辰己 氏（公認会計士・国際会計基準審議会理事）

選定理由：昨年から本年にかけては、日本において国際財務報告基準（IFRS）の導入に向けた本格的な動きが開始された、いわば「国際会計基準元年」であり、そうした流れの中で、山田辰己氏は、国際会計基準審議会理事をはじめとした活動を通じ国際的な会計基準の開発及び我が国の会計基準の発展並びに国際社会における我が国公認会計士の地位の向上に大いに貢献し、その功績は非常に大きいと評価。

#### 特別賞（1団体） NHKドラマ「監査法人」制作スタッフ

選定理由：平成20年に制作・放映されたNHKドラマ「監査法人」は、公認会計士・監査法人に焦点を当てた初めての本格的なテレビドラマであり、公認会計士監査に対する社会的な関心を高めることに貢献したことを評価。

#### 特別名誉賞（1名） 白鳥 栄一 氏（故人／公認会計士・元国際会計基準委員会議長）

選定理由：我が国において、会計基準の国際的統一が注目されている中、これを語る上で、生前永きにわたり国際会計基準委員会議長をはじめとした活動を通じ、会計基準の国際的な調和・統一及び国際社会における我が国公認会計士の地位の向上に貢献された、故・白鳥栄一氏の功績は多大なものがあると評価。

選定委員会委員

「公認会計士の日」大賞選定委員会委員（敬称略）

委員長 大塚 宗春（早稲田大学 商学部教授）  
委員 島崎 憲明（日本経済団体連合会 企業会計部会長）  
委員 北村 敬子（中央大学 商学部教授）  
委員 磯山 友幸（(株)日経BP 日経ビジネス副編集長）  
委員 木下 俊男（日本公認会計士協会 専務理事）  
委員 山田 治彦（日本公認会計士協会 広報担当常務理事）

以 上